題材名•単元名	学部	授業名(主たる教科領域)	授業者
ニンニクとラッキョウの栽培	回	しごと I グループ (農業)	野尻伸司

<ねらい>

- ・ニンニクやラッキョウの栽培方法や作業の手順を覚え、見通しをもって丁寧に活動する。
- ・長ナスやシシトウの収穫を丁寧に行う。
- ・地域の方と一緒に作業に取り組み楽しむ。
- ・進んで作業の準備や後片付などに取り組む。

学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物
あいさつ	授業の始まりのあいさつをする。	生徒1名を指名し、号令をかけさせる。
		と と 姿勢を正してあいさつをさせる。
		主指導に注目させ、しっかり板書を見た
学習内容を知る	・板書等を見ながら作業予定や必要な道具につい	り、説明を聞いたりさせる。
	ての話を聞き、日誌に記入する。	
奈良東応援団(地域の方)	・地域の方の紹介を聞き、挨拶をする。	
の紹介		洗いを済ませておかせる。
		マスクを着用させる。
持ち物や道具等の準備	・雨天作業場で作業に必要なものを準備する。	虫よけスプレーをかけさせる。
		役割を分担させる。
		移動中のソーシャルディスタンスに気を
		付けさせる。
道具等の運搬	•苗や移植ごて、ハサミ等の道具を持って農場まで	作業中のソーシャルディスタンスに気を
	運ぶ。	付けさせる。
		目印を見て穴を開けさせる。
ニンニクの植え付け	・作業の説明を聞く。	
	マルチに道具を使って穴を開ける。	
	マルチに開けた穴の土をいしょくごてを使って	
	取り穴の傍に置く。	
	・ニンニクの向きに注意して穴に入れ、傍に置いた	苗の取り扱いに気を付けさせる。
	土をかぶせる。	
ラッキョウの植え付け	・マルチに開けた穴の土をいしょくごてを使って	
	取り穴の傍に置く。	
	・ラッキョウの芽を上にして穴にまっすぐに立て	苗の取り扱いに気を付けさせる。
	て植え傍に置いた土を寄せ両手で周りを押さえ	
	る 。	
		•

水やり	• ニンニクやラッキョウを植え付けた所にじょう	穴の土を意識させて水をかけさせる。
	ろに水を入れてかける。	
小休憩	・作業場を移動し、各自で水分補給を行う。	
	・作業の説明を聞く。	
長ナスとシシトウの収穫	・配布された手提げのビニール袋に油性ペンで氏	・ハサミなどの道具の扱いに気を付けさ
	名を書く。	せる。
	・説明を聞いて、大きさや個数を確認しから、交代	ハサミの取扱いに気を付けさせる。
	しながら長ナスやシシトウを収穫し袋に入れ	
水やり	ී	・野菜の根元を意識させて水をかけさせ
		る.
道具等を雨天作業場まで	・交代しながらじょうろに水を入れ、ダイコンや力	・持ち物を分担させる。
運ぶ。	ブなどに水やりをする。	
手洗い	・道具をまとめ、分担して雨天作業場まで運ぶ。	石けんを使って手洗いをするように伝
		える。
ふりかえり	・ 水洗 いをする。	作業をふりかえさせながら感想等を日
	・上靴に履き替え教室に移動する。	誌に記入させる。
	• 今日の作業を振り返る。	
奈良東応援団(地域の方)	・地域の方々へ、お礼の挨拶をする。	姿勢を正してあいさつをさせる。
へ挨拶		
あいさつ	授業の終了のあいさつをする。	忘れものに気を付けさせる。

<内容 (工夫点など) >

- 密を避け小グループに分かれて作業に取り組ませた。
- ・奈良東応援団の方々との協働活動を始めるにあたり、継続した取り組みができるラッキョウや ニンニクなどの野菜の栽培作業を設定した。

〈良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)〉

- ・奈良東応援団の方々との初めての協働活動であったが、一緒に板書を通して作業内容や準備物等の説明や作業中のポイントを聞いて頂くことで、その後の活動をスムーズに展開することができた。
- ・作業を通して生徒の様子を見て頂きながら、指導者の意図を伝えることで、個々の個性や能力を知って頂く良い機会となった。
- ・奈良東応援団の方々と初対面の生徒が多かったが、緊張せず積極的にコミュニケーションを取りながら作業に取り組むことができた。